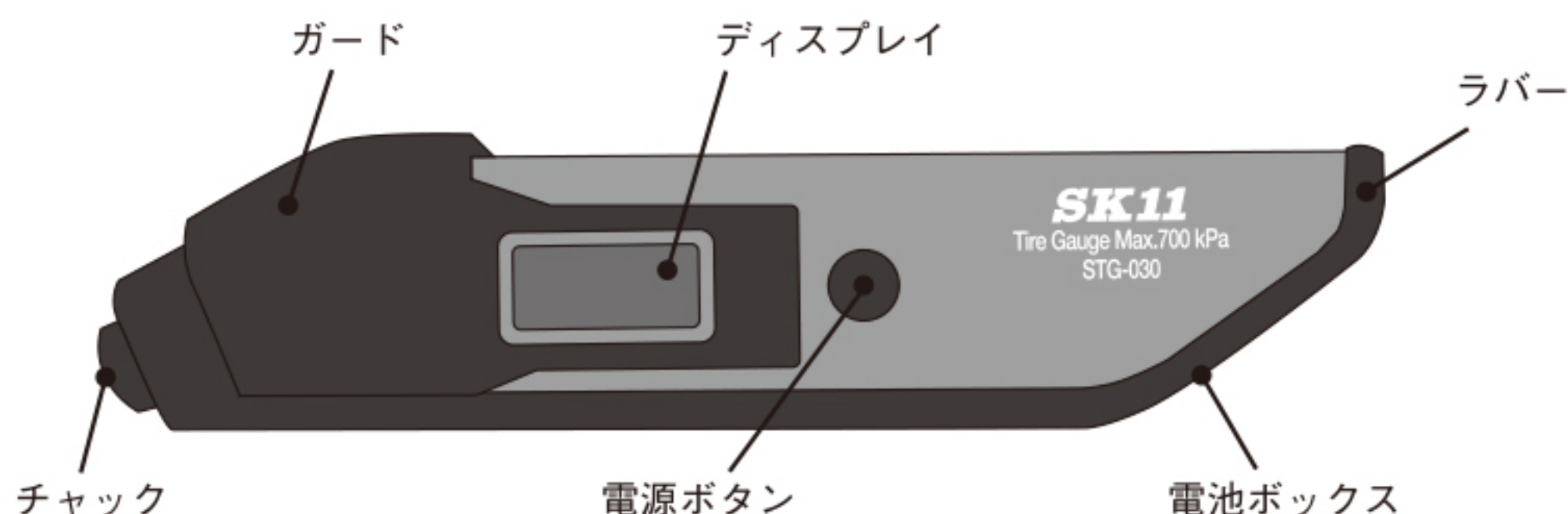


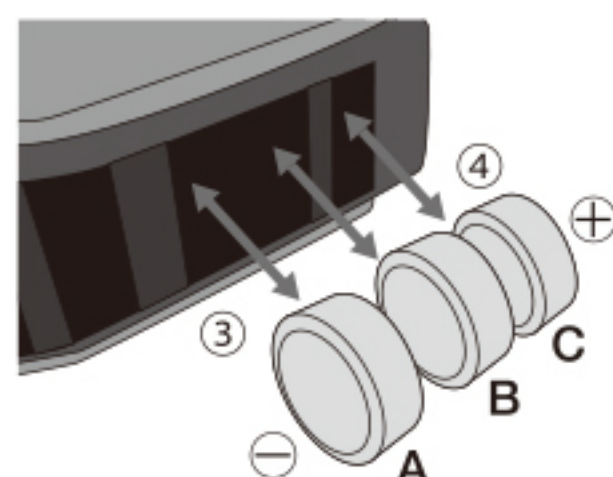
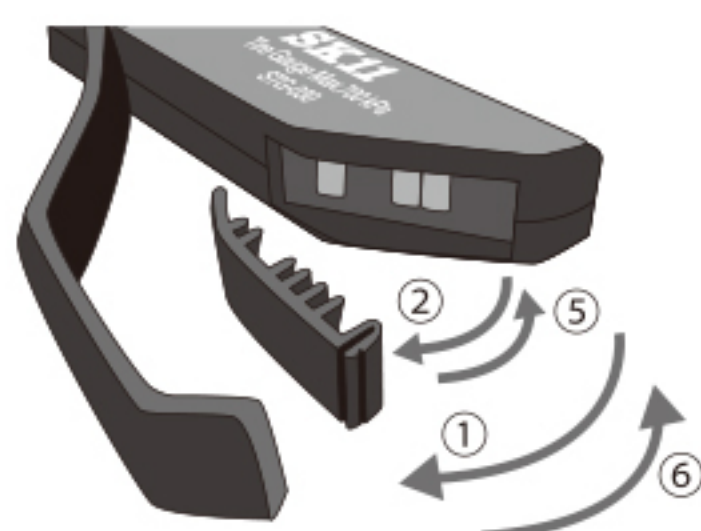
取扱説明書



● 電池交換の仕方

(使用電池：LR44×3個)

- ① ラバーをガードの下まではずす。
- ② 電池ボックスキャップをはずす。
- ③ 古い電池を取り出す。
- ④ 新しい電池をA→B→Cの順番で入れる。
- ⑤ 電池ボックスキャップを取付ける。
- ⑥ ラバーをしっかりとめ込み終了。



● 測定の仕方 (タイヤの温度が高い状態では測定しないでください)

- ① バイクや車の適正タイヤ空気圧を確認する。
- ② 適正タイヤ空気圧が本製品の測定能力内か確認する。
- ③ タイヤのバルブ付近のほこりやゴミを取り除く。
- ④ 電源ボタンを1回押す。
- ⑤ 電源ボタンを押して測定したい単位にセットする。
電源ボタンを押すと“psi”→“bar”→“kg/cm²”→“kPa”の順番で変更できます。
- ⑥ 本製品チャックをバルブに対しまっすぐ押し当てる。
(チャック部からエアーが漏れる場合は押し当てる角度を変えながら漏れない位置で止める)
- ⑦ 電子音が鳴り始めたら測定終了です。
(電子音は8回鳴ります)
- ⑧ 本体をタイヤから外し、ディスプレイの値を読み取ります。
- ⑨ 続けて測定する場合は15秒以内に⑥～⑧を繰り返してください。
(約20秒ぐらいでオートOFF機能が働き電源が切れます)
- ⑩ 電源は自動で切れますのでそのまま終了してください。
(強制終了する場合は電源ボタンを長押ししてください)

⚠ 警告

- ・ 本体にひび割れや大きな傷などの損傷がないかご確認ください。
- ・ 本製品に異常が見られたら、使用をやめ、修理点検に出してください。
- ・ タイヤの適正圧力を必ずご確認ください、順守してください。
- ・ 本体の改造や分解はしないでください。
- ・ 本体に強い衝撃や曲げを与えないでください。
- ・ 使用できる気体は空気のみです。
- ・ 使用前にタイヤのバルブ付近のゴミや汚れを取り除いてください。
- ・ 測定範囲を超えた測定をしないでください。
- ・ 本製品は定期的な点検をお勧めいたします。
- ・ 圧力測定時に本体から空気が漏れる場合は使用を中止してください。
- ・ 測定圧力は目安です。
- ・ 本製品はバイクや自動車の安全を保証するものではありません。
- ・ この製品をご使用後のタイヤのパンクや消耗、それにかかわる事故での補償は致しかねますので予めご了承ください。
- ・ 正確な測定が必要な場合は整備工場・タイヤショップなどにご相談ください。
- ・ お子様の手の届かない所に保管してください。
- ・ 高温多湿・直射日光の当たる場所で保管しないでください。